

Excel用

RS232C通信データ収集プログラムシート

取扱説明書

ご使用前に必ずお読み下さい

利用規約

「RS232C - COM」のご利用に際しては以下の利用条件をよくお読み下さい。

お客様が「RS232C - COM」を使用されると、以下の条件に同意したものとみなします。

1. 使用権利等

弊社は利用者に対し、「RS232C - COM」を弊社製品においてのみ使用する事を許諾します。

ただし、「RS232C - COM」及びその関連の書類に関する著作権などの一切の権利は、株式会社アトニックが所有しています。

2. 制限

A. 「RS232C - COM」の改変、改ざん、抜粋等の行為を一切禁止します。

B. 利用者が「RS232C - COM」の変更等を行い、何らかの欠陥が生じたとしても、当社では一切の責任を保証致しません。全て利用者の責任となります。

C. 「RS232C - COM」の転載、配布、販売等の行為は一切禁止します。

3. 免責事項

A. 「RS232C - COM」のダウンロード、インストール及び利用は利用者の判断と責任で行なってください。ダウンロード、インストール時に問題が起きた場合でも、弊社は一切の責任は負いません。

B. 「RS232C - COM」の利用に関して、利用者または第三者に生じた損害に付いては利用者がその全ての責任を負うものとし、当社はいかなる責任も負わないものとします。

C. 「RS232C - COM」の不具合、不備等が有っても当社は、修正、訂正する義務は負わないものとします。

4. 「RS232C - COM」及び利用規約の変更等

「RS232C - COM」及び利用規約の変更は、予告無く変更することがあります。

5. 利用権利の取り消し

利用者が利用規約に違反した場合、自動的に終了致します。

速やかに「RS232C - COM」を破棄又は削除してください。

6. その他

「RS232C - COM」を海外に持ち出される場合、日本国内外の輸出管理に関する法規を遵守してください。

目次

1. はじめに
2. 概要
3. 構成
4. 前準備
5. セットアップ
6. プログラムの起動
7. 各種設定
8. 参考

1. はじめに

このたび、デジタルトルクチェッカー並びにデジタルフォースゲージ用 E x c e l シート「R S 2 3 2 C - C O M」をご利用いただき有難うございます。

本取扱説明書は「R S 2 3 2 C - C O M」(以下、「本 E x c e l シート」と言います)の操作説明をまとめたものです。

2. 概要

本 E x c e l シートは、弊社デジタルトルクチェッカー並びにデジタルフォースゲージの RS232C インターフェースを使用しデータをエクセルに取り込むプログラムです。

E x c e l シートに取り込んだデータをエクセルの計算、グラフ機能を使ってお客様の好きな様に加工することができます。

3. 構成

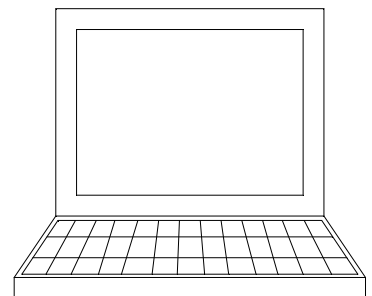
デジタルフォースゲージ
A R F シリーズ



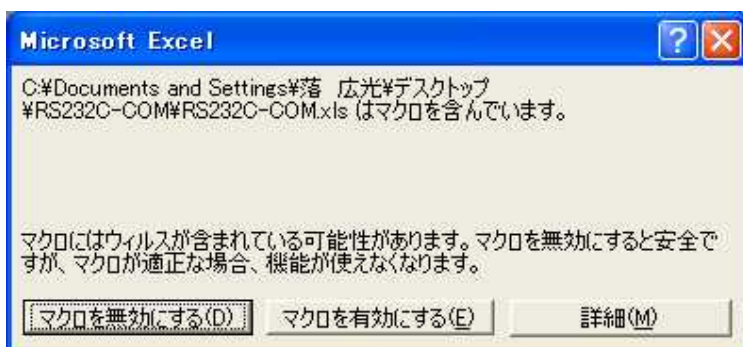
R S 2 3 2 C 接続ケーブル
K C - 2 1 0



D O S / V 互換機
(R S 2 3 2 C ポート付き)
W i n d o w s X P
E x c e l 2 0 0 0、2 0 0 2

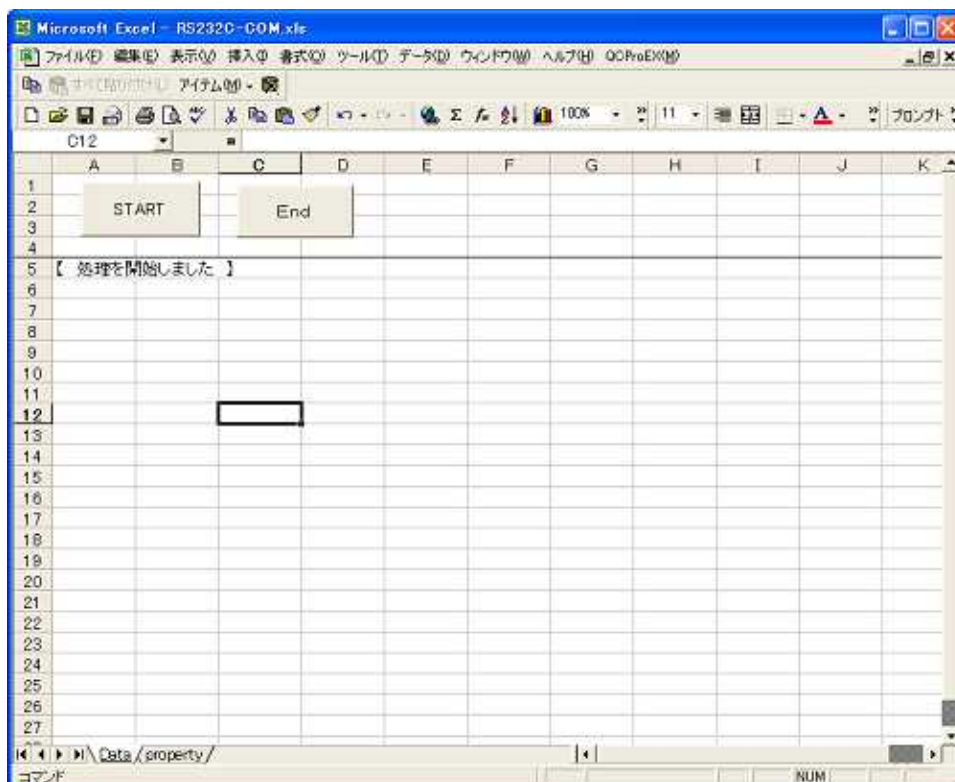


デジタルトルクチェッカー
A D T - C シリーズ

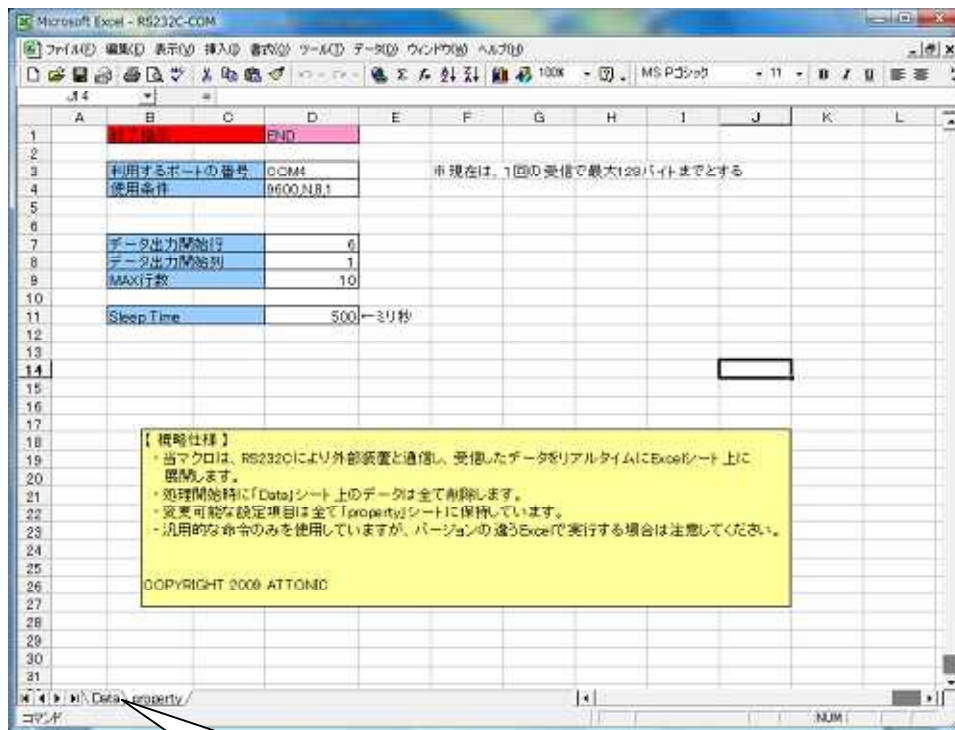


・下記の様にウインドが表示がされます。

(注意) ウインドが小さい場合は見安い様に大きさを変更して下さい。



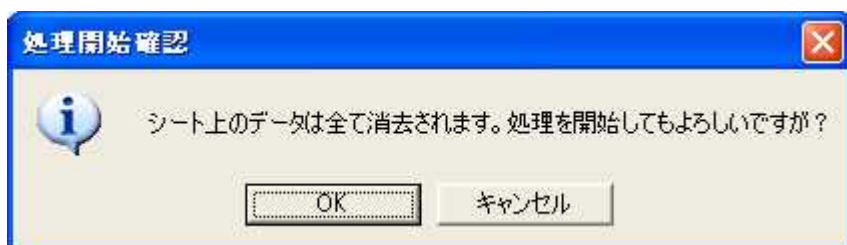
・下記の表示でしたら下記噴出しの「Data」タブをクリックしてください。



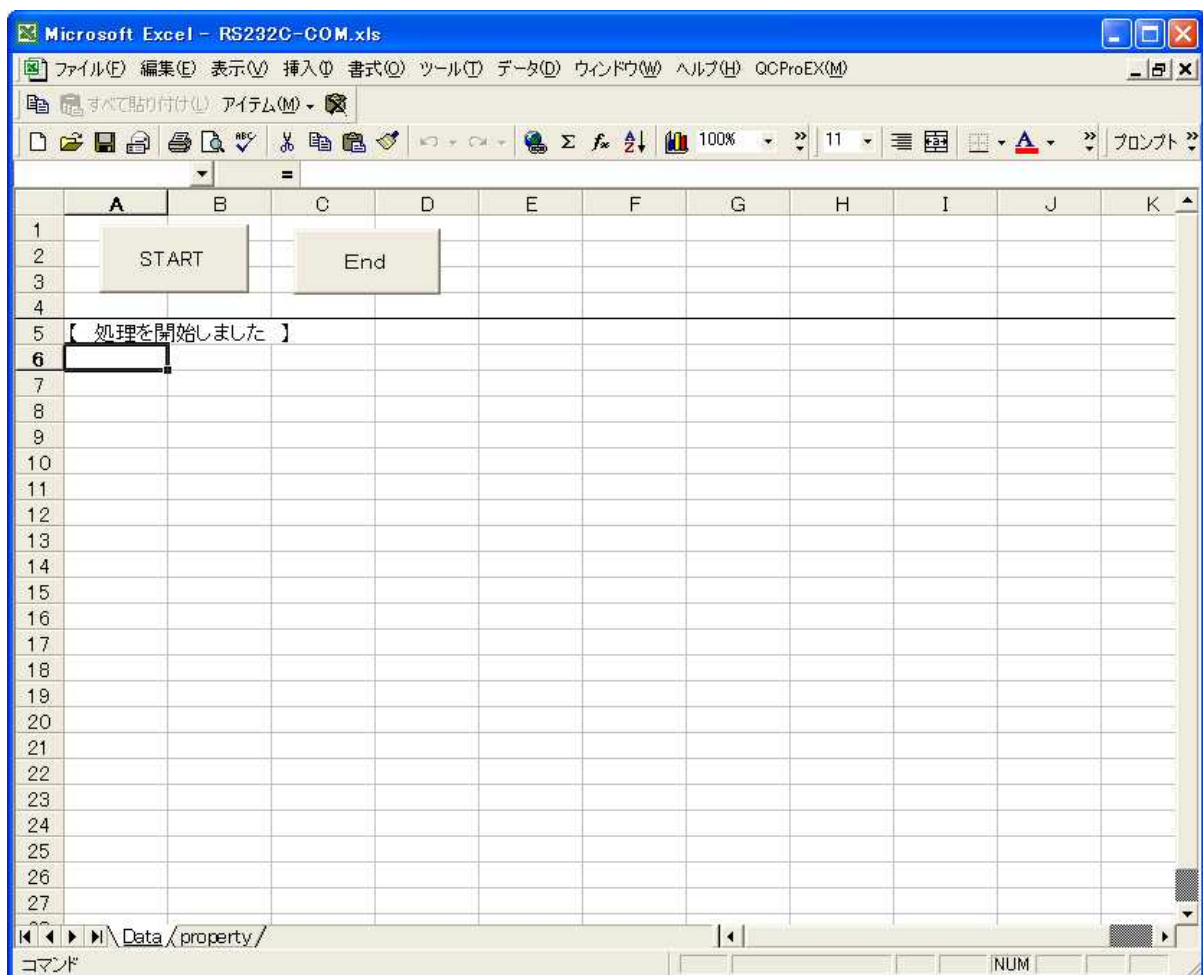
- ・下記の「START」ボタンをクリックしてください。

	A	B	C	D
1	START		End	
2				
3				
4				
5	【 処理を開始しました 】			
6				
7				
8				

- ・下記のウインドが表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。



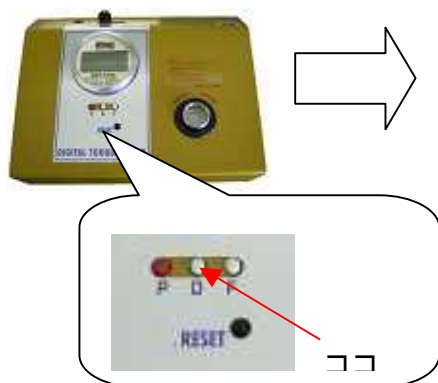
- ・下記の様に画面が表示され、セルのA 6 にカーソルが移動します。



- ・構成図の様に接続が出来ていれば、デジタルトルクメータまたはデジタルフォースゲージの“ D ” ボタンを押してください。
- ・正常な接続が出来ていれば、データが入力されます。



又は



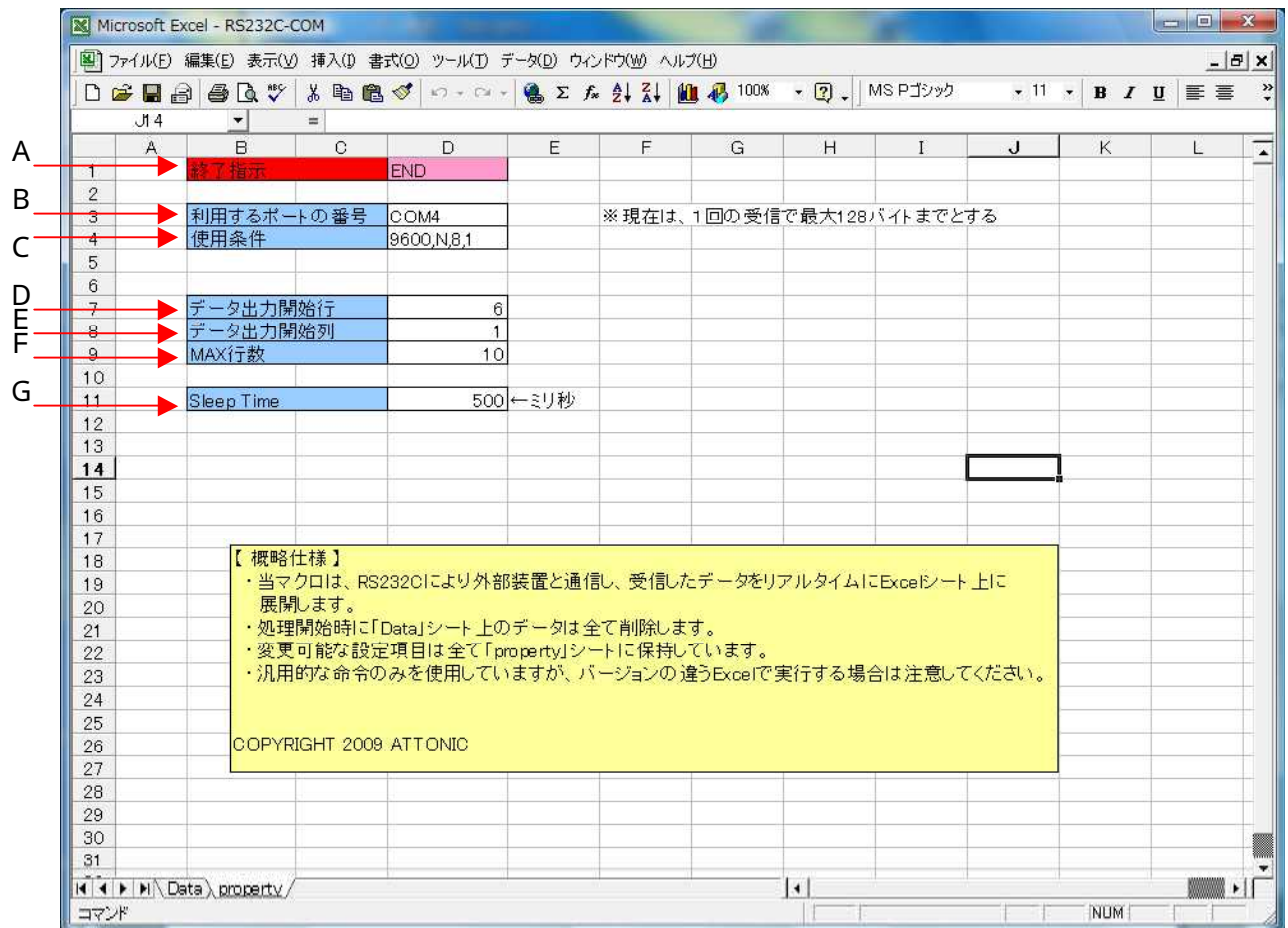
	A	B	C	D	E
1					
2	START		End		
3					
4					
5	【 処理を開始しました 】				
6	10.5				
7	-10.2				
8	10.9				
9	0.3				
10	20.5				
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

- ・測定を終了する時は下図の「 E N D 」ボタンを押すと終了となります。

	A	B	C	D
1				
2	START		End	
3				
4				
5	【 処理を開始しました 】			
6				
7				
8				

- ・終了時、データを保存する場合は、E x c e lシートを必ず別の名前を付けて保存してください。

7. 各種設定



A：終了指示・・・何も記入しないでください。「END」ボタンを押すと「END」と記入され測定が終了します。

B：利用するポートの番号・・・使用するCOMポートを設定します。初期値はCOM1です。

C：使用条件・・・RS-232C通信の設定を記入します。通信速度、パリティ、データビット、ストップビットの順に設定します。

D：データ出力開始行・・・データ出力開始行を設定します。初期値は6行目です。

E：データ出力開始列・・・データ出力開始列を設定します。初期値は1列目（A列）です。

F：MAX行数・・・最大行数を設定します。この行を越えると次の列のデータ出力開始行に移動します。

G：Sleep Time・・・次のデータの収集にいくまでの遅延タイマーです。

（特に問題が無い場合は変更しないでください）

8 . 参考

動作確認環境

D O S / V パソコン

Windows X P Home Edition ServicePack2

Windows Vista Home Premium ServicePack1

COMポート付き

使用ポート：COM1 又は

シグマ A ・ P ・ O システム販売株式会社製

USB - RS 2 3 2 C コンバータケーブル URS 2 3 2 - 2 を使用

COMポート：COM6

デジタルフォースゲージ：ARF - 2 0

RS 2 3 2 C 接続ケーブル：KC - 2 1 0

COMポート確認方法 (Windows X P の場合)

マイコンピュータのアイコンの上で右クリック

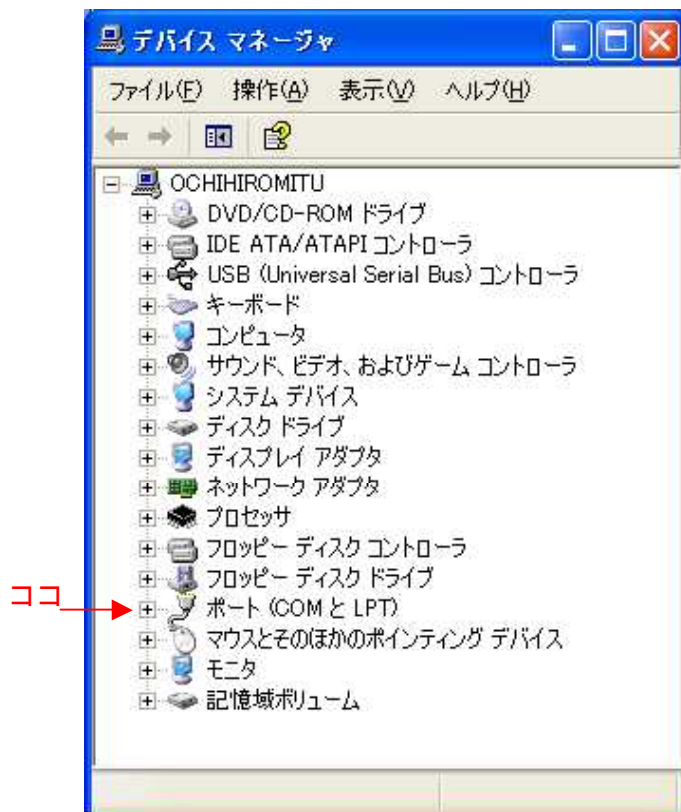
プロパティをクリック

「システムのプロパティ」ウインドが開きます。

「ハードウェア」のタブをクリック

「デバイスマネージャ」をクリック

下記の部分をクリック



パソコンのCOMポートに接続した場合は （この場合 COM1）

USB - RS232Cコンバータケーブル等を使用した場合は （この場合 COM3）

のポートの番号を設定の「B」利用するポートの番号に書き込みください。

